どうしてそう言うの？ 慣用句(かんようく)③

意味はかくれています。「すがた」と「にているところ」から見つけよう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

意味は書いてありません。「すがた」と「にているところ」から考えます。
ア・イ・ウから、たとえの意味を一つえらんで、□に記号を書きましょう。
字のとおりのできごとではなく、たとえの意味をえらびます。

れい **花を添(そ)える**

すがた	ふつうの食たくに、小さな花を一本そえる。
にているところ	**花が一本ふえて、ぱっと明るくなるところ**
意味は	**→はなやかさをそえて、引き立てる。**

(1) 目の色(め いろ)を変える

すがた	おもちゃ売り場に入ったとたん、ひとみがぎらりと光り、かけだす。
にているところ	**ひとみが光って、目つきがかわるところ**
意味はどれ？	**ア** 人に先をこされないよう、いそいでかけだす。 **イ** ぎらぎらした目つきで、ある物事に熱中する。 **ウ** なにを見ても、むかんしんで目つきがとろんとする。

□

(2) 息(いき)が詰(つ)まる

すがた	せまいエレベーターに、おおぜいがぎゅうぎゅうにつまり、息がしづらい。
にているところ	**まわりからおされて、すきまがなくなるところ**
意味はどれ？	**ア** ひろびろした所で、ゆったりくつろぐ。 **イ** ぎゅうぎゅうの中で、きんちょうして苦しく感じる。 **ウ** おおぜいで集まって、にぎやかで楽しくなる。

□

(3) 身(み)に余(あま)る

すがた	小さな子が、大人用の大きなふくを着て、そでが手より長くあまっている。
にているところ	**ふくが大きすぎて、体に合わないところ**
意味はどれ？	**ア** 自分には大きすぎるほど、りっぱである。 **イ** 大人になったように、せのびして、かっこよくふるまう。 **ウ** ちょうどよく合って、あたりまえである。

□

(4) 身の毛がよだつ

すがた	暗いろうかで、うしろから音がすると、うでの毛がいっせいに立つ。
にているところ	**毛がいっせいに立って、体がぞわっとするところ**
意味はどれ？	**ア** 暗い所で、そっと歩いて、音をたしかめる。 **イ** ほっとして、あたたかい気もちになる。 **ウ** 毛が立つほど、とてもおそろしくて、ぞっとする。

□

(5) 腰砕(こしくだ)け

すがた	どひょうで、力いっぱい組んだのに、ひざの力がぬけて、すわりこむ。
にているところ	**さいしょは強いのに、あとから力がぬけるところ**
意味はどれ？	**ア** いきおいよく始めたことが、とちゅうで弱まる。 **イ** さいごまで同じいきおいで、強いまま進む。 **ウ** 力いっぱい体を組み合わせて、ねばりづよくがんばる。

□

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

どうしてそう言うの？ 慣用句(かんようく)③【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

意味はかくれています。「すがた」と「にているところ」から見つけよう

正しいのは、「にているところ」からつながる意味です。
まわりだけ…場面に出てくる物・人・場所・動きから作った意味で、にているところとは関係がない。
はんたい…すがたのようすとあべこべの意味。

(1) 目(め)の色(いろ)を変える

意味はどれ？

ア 人に先をこされないよう、いそいでかけだす。
イ ぎらぎらした目つきで、ある物事に熱中する。
ウ なにを見ても、むかんしんで目つきがとろんとする。

まわりだけ　はんたい　**イ**

→にているところ「ひとみが光って、目つきがかわる」→熱中して様子がかわる

(2) 息(いき)が詰(つ)まる

意味はどれ？

ア ひろびろした所で、ゆったりくつろぐ。
イ ぎゅうぎゅうの中で、きんちょうして苦しく感じる。
ウ おおぜいで集まって、にぎやかで楽しくなる。

はんたい　まわりだけ　**イ**

→にているところ「まわりからおされて、すきまがなくなる」→まわりから苦しくなる

(3) 身(み)に余(あま)る

意味はどれ？

ア 自分には大きすぎるほど、りっぱである。
イ 大人になったように、せのびして、かっこよくふるまう。
ウ ちょうどよく合って、あたりまえである。

まわりだけ　はんたい　**ア**

→にているところ「ふくが大きすぎて、体に合わない」→自分には大きすぎる

(4) 身の毛がよだつ

意味はどれ？

ア 暗い所で、そっと歩いて、音をたしかめる。
イ ほっとして、あたたかい気もちになる。
ウ 毛が立つほど、とてもおそろしくて、ぞっとする。

まわりだけ　はんたい　**ウ**

→にているところ「毛がいっせいに立って、体がぞわっとする」→ぞっとする

(5) 腰砕(こしくだ)け

意味はどれ？

ア いきおいよく始めたことが、とちゅうで弱まる。
イ さいごまで同じいきおいで、強いまま進む。
ウ 力いっぱい体を組み合わせて、ねばりづよくがんばる。

はんたい　まわりだけ　**ア**

→にているところ「さいしょは強いのに、あとから力がぬける」→力がぬけて弱まる

おうちの方へ（まるつけのみかた）
- 「にているところ」から意味へ、向きを逆にたどる練習です。赤い意味と同じならOKです。
- 「まわりだけ」は場面に出てくる物・人・場所・動きから作った意味、「はんたい」はすがたと逆向きの意味です。
- 迷っていたら「にているところは、ほかの意味にもあてはまる？」と聞いてみてください。
- 「すがた」は意味を覚える手がかりで、言葉の成り立ち（由来）そのものではありません。